

未来へつながる確かな安心をお届けします

# 肥後保険企画

2026年6月166号（毎月1回発行）

発行：肥後保険企画株式会社 監修：渡辺 時貞

〒860-0843 熊本市中央区草葉町4-20 AIG熊本ビル1F

Tel 096-342-6233 Fax 096-342-6390 URL <https://www.higohoken.co.jp>

## 定期便

check



©2010年 株式会社ヒゴホケン

日々の営業活動のなかで、ご縁をいただいた方々にお届けしています。

お忙しい毎日の“一息”としてお読みいただけましたら幸いです。

いつも  
ありがとうございます。

▼ 組織において「信頼」と同義で語られるべき「優しさ」や「配慮」と同義で語られます。しかし、本当の信頼は、耳障りの良い言葉だけで成り立つものではありません。多くの企業で「心理的安全性」が重視されています。もちろん、それは極めて重要な考え方で、自由に発言できる環境がなければ、新しい挑戦も生まれません。

▼ 一方で、「嫌われたくない」という空気が強くなり過ぎると、必要な指摘まで避けられるようになる。「言わなくても誰かが気づくだろう」「今はタイミングが悪い」。そうして課題は先送りされ、やがて組織全体の損失へと変わっていくのです。

▼ 組織が成長を続けるためには、耳の痛いことを言い合える関係が欠かせません。表面的な遠慮ではなく、本音で向き合える文化を築けるかどうか。その積み重ねが、最終的には企業の強さを決めていくのだと思います。

🌈 今月からまた一人営業社員が入社しました。営業経験はありませんが、何ごにも粘り強く取り組み姿勢が強いです。

▼ 担当者とのお伺いの際にはぜひまた宜しくお願ひ申し上げます。



山部亮祐です



## スマイル びより

事務スタッフの  
コラムをお届けします



こんにちは！事務スタッフの沼です。今回は、高知県出身の私からおすすめスポットを紹介いたします。高知県には「仁淀(によど)ブルー」の呼び名で有名になった、仁淀川があります。天候や時間によって色合いが変わり、透き通るような青さは思わず見とれてしまうほどです。中でもおすすめの、神秘的な滝壺「にこ淵」。にこ淵は木々に囲まれた静かな場所にあり、太陽の光が差し込むと、幻想的な青色がいつそう際立ちます。じっと佇んでいるだけでも、滝壺の青色と滝の音で心が洗われる感覚でした。高知市内から車で1時間程で行くことができる、自然の癒しをたっぷり感じられるスポットです。高知へ来られる機会があればぜひ訪れてみてください！



にこ淵（吾川郡いの町）

## ALL About The ぽけん

現在、金融庁がメスを入れようとしている損害保険会社によるディーラー代理店などへの過度な便宜供与は、保険業界で働いたことがあれば誰もが知る、何十年間も続いてきた悪習です。



保険会社の支店では営業担当者が、家族・親戚・友人・取引先にいたるまで自動車の購入や車検入庫してくれる人を探し出し、ディーラーに紹介しなければならない。紹介の目標が支店の評価基準にもなっていて、決して未達は許されない。

保険会社はこうした便宜供与をやりたいのではなく、そのような競争環境を自分たちでつくり上げてしまったので、やめたくてもやめられなかったのです。優秀な人材を確保するためにも、悪習は断ち切られなければなりません。保険業界で働く人が誇りを持てるような環境整備が急務です。



# シニア労災に備え 改正法で努力義務に!



業務中の災害によるケガや病気を補償するのが労災保険。事業主は労働者を一人でも雇用すると加入義務が生じて、保険料を全額負担します。パートなど非正規雇用も対象で、通勤中の災害もカバーします。主な給付としては療養、休業、傷害、遺族の4種類。

給付を受けるには原則として本人が労働基準監督署に申請する必要があり、労基署が本人や事業主、病院に聞き取り調査などして労災かどうかを決めます。



人手不足や経済的理由で60歳以降も働く人が多くなるなか、シニアの労働災害(労災)件数が増え続けています。高齢者は一般的に筋力やバランスの低下、視力の衰えなどによって思わぬ事

故に巻き込まれやすく、症状も深刻化しやすくなります。事故のタイプ別では男性が墜落・転落、女性は転倒が目立っています。

こうした背景を受けて、4月に施行された改正法では高齢労働者の労災防止策を講じることを事業者の努力義務としました。具体的には、身体機能の低下を補う設備・装置の導入を求めている、作業場での手すりの設置や段差の解消、作業場所の明るさの確保などです。

改正法は努力義務のため罰則はないものの、万が一労災が発生した場合には、労働者側にとっては、民事上の安全配慮義務を怠ったとして損賠賠償を求める根拠になる可能性があります。



## 肥後保険登山倶楽部

こんにちは、登山倶楽部の萩尾です。今回はお客様とくじゅう連山の中の九州本土最高峰の中岳と久住山、天狗ヶ城、杵掛山を縦走ご案内してきました。昨年からお声かけがあり、やっと日程が合いました。

牧ノ戸峠登山口よりスタートし各山を縦走するのですが、足は鍛えてましたということで10kmほどの距離も難なくこなされて完登されました。

お天気も最高の登山日和に恵まれて眺望も珍しく遠くの山々まで見ることができました。景色が変わるたびに感動されて私もお案内した甲斐がありました。

梅雨前にはくじゅう連山一帯にミヤマキリシマが咲き誇りますので、そういう楽しみ方もぜひ体験頂ければと思います。安全登山を続けながら山の魅力をお伝えしていきたいと思っています。



九州本土最高峰の中岳

## ウェルビーイング推進事務局より



初夏を一気に追い越し暑い夏が始まりました。「暑熱順化(しよねつじゅんか)」という言葉をご存じですか?体が暑さに慣れて、次第に暑さに強くなることです。暑熱順化できていると、発汗による気化熱や体の表面から熱を逃がす熱放散がしやすくなり熱中症になりにくい状態になります。できていないと、熱放散しにくい状態になり体温が上昇し熱中症の危険が高まります。

有効な対策として、実際に気温が上がり熱中症の危険が高まる前に、無理のない範囲で汗をかくことが大切です。運動や入浴をすることで汗をかき、体を暑さに慣れさせましょう。

暑い日には、室内で筋トレ・ストレッチなど(1回30分週5回以上)も有効だそうです。良さそうな動画を見ながら一つずつ試すのも楽しいですよ。今から少しずつ本番の暑さに備えていきましょう。



熱中症対策アドバイザー

### ゼロから創らない戦略



既存の顧客、地域、人脈、設備、経験——そうした身近な資源を再編集することで、新しい価値を生み出せるというメッセージには共感できます。既にある価値をどう組み合わせるかが重要であり、経営資源が限られている中小企業にとって、現実的に実行できる戦略思考を学べる良書でした。

著者の野本遼平氏は、「価値移動」という考え方を軸に、既に存在している人材・ネットワーク・遊休資産・知財などを、別の市場や文脈に移すことで新しい価値を生み出せると説いています。

### 乱読コーナー

中小企業経営では、「うちには特別な技術がない」「新規事業を立ち上げる余裕がない」と悩む場面も多くあります。しかし本書は、「ゼロから創らなくてもいい」と背中を押してくれます。